

経営学研究科の教員像

経営学研究科は、「人間としての人格陶冶」を人材養成の目的とすると同時に、「学術の殿堂、すなわち、知の集積拠点としてその役割を高めていくこと」を基本目的としている。この目的を遂行するために、本研究科の教員には、本学が求める教員像に加えて、専門分野における十分な知識とともに、本研究科の目的に従った人材の養成に従事することが可能な指導力を兼ね備えることが望まれる。

教員組織の編制方針

本研究科は、その理念を実現するために、教育研究上必要な教員組織を設ける。教員組織の編制にあたっては、本学が定める教員像および教員組織の編制方針に基づき、以下に示す事柄に留意するものとする。

- ・ 本研究科が定める「教育研究上の目的」を達成するための適切な教育課程を構築し、その教育効果を最大とするために必要な教員を置く。
- ・ 教育研究水準の維持向上および教育研究の活性化を図るため、教員の構成が特定の範囲の年齢に著しく偏ることがないように配慮する。
- ・ 教育上主要と認める授業科目については、原則として専任の教員に担当させる。
- ・ 教員の募集・採用・昇格等については、「学校法人梅村学園教育職員任用規程」等を適切に運用するとともに、本研究科が定める「教育研究上の目的」に従い教員の教育研究活動とその業績を適正に評価する。
- ・ 経営学部の教員の募集・採用・昇格等を考慮する。